

幌加内町令和6年予算審査特別委員会 第2日目

令和6年3月11日（月曜日）

○出席委員（9名）

委員長	3番	小 関 和 明 君	副委員長	6番	稲 見 隆 浩 君
副委員長	8番	蔵 前 文 彦 君		1番	中 南 裕 行 君
	2番	寺 崎 嘉 男 君		4番	中 村 雅 義 君
	5番	中 川 秀 雄 君		7番	藤 井 祐 君
	9番	小 川 雅 昭 君			

○欠席委員（0名）

○出席説明員

町		長	細	川	雅	弘	君
副	町	長	大	野	克	彦	君
教	育	長	村	上	雅	之	君
総	務	長	中	河	滋	登	君
産	業	長	清	原	吉	典	君
建	設	長	宮	田	直	樹	君
住	民	長	山	本	久	稔	君
地域	振興	室長	新	江	和	夫	君
保健	福祉	長	加	藤	誠	一	君
総	務	主幹	椿		英	万	君
総	務	主幹	三	浦	依	理子	君
総	務	課長	飯	沼	剛	史	君
住	民	補佐	岩	本	美	佐江	君
住	民	課長	渡	邊	義	夫	君
環境	衛生	係	安	藝		修	君
産	業	主幹					
産	業	課と	梅	津	孔	希	君
ふ	る	係					
納	税						
産	業	課長	菊	地		宏	君
企	画	係					
産	業	課長	野	村	道	宏	君
農	政	係					

産業課 農林振興係長	西 山 慎 也 君
建設課主幹	高 田 英 樹 君
建設課主幹	高 藤 田 夏 樹 君
建設課主幹	塚 田 裕 紀 君
建設課 上下水道係	塩 地 勇 斗 君
保健福祉課 主 幹	伊 藤 理 加 君
保健福祉課 主 幹	北 村 康 栄 君
保健福祉課 副 主 幹	加 藤 美 幸 君
保健福祉課 介護保険係長	高 木 敏 光 君
診療所 事務次長	堀 川 剛 史 君
教育次長	内 山 渉 君
教育委員会 主 幹	加 藤 洋 恵 君
学校教育係長	相 澤 雅 彦 君
高等学校 事務校長	山 本 めぐみ 君
給食センター 次 長	佐 藤 和 俊 君

○出席事務局職員

事務局 書 記	藏 前 裕 幸 君
------------	-----------

◎開議の宣告

○委員長（小関和明君） ただいまの出席委員数は9名であります。定足数に達しておりますので、直ちに予算審査特別委員会を開きます。

◎議案第21号～議案第27号

○委員長（小関和明君） 3月8日に引き続き、議案第21号 令和6年度幌加内町一般会計予算の説明及び質疑を行います。

これから建設課所管、8款土木費、11款災害復旧費の審査を一括して行います。

説明をお願いします。

建設課長。

着席の上、説明をお願いします。

○建設課長（宮田直樹君） それでは、座ったまま失礼させていただきます。

それでは、建設課所管分についてご説明いたしますが、2款にも幾つか所管予算がございますので、82、83ページをお開きいただきたいと思います。2款1項5目財産管理費、本年度予算額9,433万円のうち、建設課所管分についてご説明いたします。次のページ、84、85ページをお願いいたします。14節工事請負費6,978万4,000円のうち、2行目、賃貸住宅解体工事として沼牛賃貸住宅2棟2戸並びに添牛内賃貸住宅1棟2戸分、2,601万5,000円を計上しております。

続きまして8款に移りますので、144、145ページをお願いいたします。8款1項1目土木総務費、本年度予算額187万円、前年対比61万3,000円の増額であります。8節旅費の特別旅費で名寄遠別線期成会中央要望のほか、各種中央要望職員随行分としまして3回分、27万6,000円を計上しております。13節、電子契約導入に係るクラウドサイン利用料として1万4,000円の皆増、18節負担金、補助及び交付金で45万7,000円の増となっております。増額の要因としましては、直轄並びに北海道分の雨竜川河川改修事業及び雨竜川ダム建設事業の建設着手に伴う事業費割が増えたことによるものであります。

1項2目ダム再生事業推進費1億7,595万6,000円の皆増、庁舎別館改修工事として令和7年度移転の雨竜川ダム建設事業所事務所の改修費用として同額を計上しております。

2項1目道路橋梁維持費、本年度予算額2億3,487万1,000円、前年比2,524万6,000円の増であります。10節需用費、次のページをお願いいたします。特別修繕料で685万2,000円、朱鞠内東一条線トラフ老朽破損対策で238万4,000円、長留内停泊線止水対策として66万2,000円、下幌加内線側溝流木処理で99万円、除雪センターのシャッター取替え工事で281万6,000円の内訳となっております。12節委託料、2行目、警備業務委託料88万9,000円、町道排雪時の交通

誘導警備業務の委託料となっております。同じく委託料、5行目、町道除雪委託料、本年度予算額1億7,530万1,000円、前年比1,632万円の増となっております。業者委託における当初予算の積算につきましては、過去3か年の実績の平均値を基礎として算出しておりますが、近年の燃料費の高騰や労務単価の上昇が増加の主な要因となっております。同じく委託料、6行目、道路台帳補正業務委託42万7,000円、前年比42万7,000円の増となっております。一昨年に電子化した道路台帳の修正業務の委託料となっております。17節備品購入費6万9,000円の皆増、除雪センターの消火器の更新で、粉末式の消火器1基、強化液消火器2基の購入費用となっております。

2目道路新設改良費、本年度予算額2億7,492万9,000円、前年比5,822万1,000円の増であります。町道橋梁工事の設計委託及び町道改修工事の増額が主たる要因となっております。12節委託料、1行目、橋梁補修設計業務委託料1,706万1,000円につきましては、橋梁長寿命化修繕事業の社交金事業として令和6年度に工事を予定している雨煙別線及び親和地区の町道東一線橋、2橋分の補修設計費としております。2行目、町道調査設計業務委託料は、下幌加内線境界の杭の設置測量で、全延長の1,360メートル分で1,220万円、それから下幌加内線道路台帳の修正業務委託料で130万円の内訳となっております。次のページ、148、149ページをお願いいたします。14節工事請負費2億4,259万4,000円、1行目、橋梁長寿命化修繕事業の橋梁補修工事としまして、旭林道にあります雲井橋、それから朱鞠内地区、本流川橋、ピッシリ地区、森興橋、下幌加内地区、朝霧橋の4橋に係る補修工事として9,128万9,000円を計上しております。2行目、下幌加内線道路改良工事としまして路盤舗装工、延長215メートルで7,500万9,000円、町道改修工事としまして3行目、町道改修工事7,629万6,000円は朱鞠内地区、大学十三号連絡線路面復水対策工事で路盤改良舗装工、延長214メートル、708万4,000円、東二条線舗装工事及び側溝両側改修で舗装打ち替え188メートル、側溝改修で214メートルの4,094万2,000円、大学林道線ボックスカルバート改修工事で790万9,000円、西七条線舗装及び側溝改修工事、延長67メートルで2,036万1,000円の内訳となっております。21節、補償費につきましては、下幌加内線道路改良工事に係る北電柱などの支障物件の移転補償費となっております。

3項1目河川改修費、本年度予算額2,102万4,000円、前年比1,605万4,000円の増、10節、特別修繕料687万1,000円につきましては緊急浚渫推進事業などによりまして下幌加内地区、三の沢川、延長300メートル、68万6,000円、黒田の沢川、雑木、堆積土砂の除去工事、延長230メートル、99万7,000円、五の沢川洗掘復旧工事、延長20メートルで129万9,000円、幌加内市街地区、元川護岸工事、既存護岸から24メートルの延伸で389万円の内訳となっております。14節工事請負費、河川改修補修工事937万2,000円は、特別修繕と同様に緊急浚渫推進事業分としております。下幌加内地区、歸りの沢川、雑木及び堆積土砂の除去、延長8

20メートルで452万1,000円、同じく瀬川、雑木、延長1,680メートルで485万1,000円の内訳となっております。

4項1目住宅管理費、本年度予算額1億8,710万2,000円、前年対比1億7,405万8,000円の増額であります。民間賃貸住宅16戸建設に係る事業補助金の増額が主たる要因となっております。10節需用費、3行目、修繕料600万円につきましては通常分としまして、同じく、4行目、特別修繕料646万7,000円につきましては、みずほ団地2棟4戸の屋根塗装で81万4,000円、ノースタウンB棟1戸の内部改修修繕で217万3,000円、集合住宅排水管洗浄88戸分で348万円の内訳となっております。次のページ、150、151ページをお願いいたします。17節備品購入費で21万2,000円、幌加内団地アカゲラ12戸分の消火器の購入費用となっております。18節負担金、補助及び交付金で1億6,896万6,000円、2行目、公営住宅除雪費負担金35万円、これにつきましてはカタクリ、ナナカマド、アカゲラ、ノースタウンA、Bの集合住宅に係る住宅前の除雪及び雪庇除雪に係る空き住宅分の負担金として本年度から当初予算計上しております。4行目、民間賃貸住宅建設事業補助金1億6,000万円、この予算につきましては雨竜川ダム建設事業所が令和7年度に本町に移転してくることから、事業所職員の宿舍としまして民間賃貸住宅、現計画で2棟16戸の建設に係る補助金として計上しております。5行目、住宅リフォーム補助金として5件分、150万円、6行目、持ち家建設促進奨励金1件分、700万円を計上しております。

2目住宅建設費、本年度予算額832万7,000円、前年対比832万円の増額であります。12節委託料68万2,000円につきましては、老朽化しており、解体が必要となっている緑ヶ丘団地1棟2戸の外壁アスベスト含有調査業務委託料、14節工事請負費764万5,000円は緑ヶ丘団地1棟2戸の解体工事に係る所要の経費を計上しております。

5項1目簡易水道費、本年度予算額5,785万6,000円、前年比1,439万5,000円の増、27節、簡易水道事業会計繰出金で同額となっております。詳細につきましては、簡易水道事業会計にてご説明いたします。

2目飲料水対策費、本年度予算額90万円、前年対比94万6,000円の減であり、18節負担金、補助及び交付金で飲料水施設改修補助金で同額、通常分のみを計上しております。

6項1目下水道費、本年度予算額5,611万2,000円、前年比1,657万2,000円の増額であります。27節、下水道事業会計繰出金で同額、詳細につきましては下水道事業会計時にご説明させていただきます。

以上で8款の説明を終わります。

続いて、11款災害復旧費、182、183ページですが、これにつきましては災害発生時のために科目存置で前年同額4,000円を計上しております。

以上で建設課所管分の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（小関和明君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、2款総務費、1項総務管理費、5目財産管理費、84ページをお開きください。84ページ、85ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） ページが飛びます。144ページです。144ページ、145ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 146ページ、147ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 148ページ、149ページについて質疑ありませんか。

9番、小川委員。

○9番（小川雅昭君） ちょっとお尋ねいたします。

道路新設改修工事費なのですが、かつて国道だったところを国から町で譲り受けたというような旧国道の跡地があるのですが、275号線、239号線含めて、何か災害あったときには背骨が1本通っているだけで、そこから北のほうに、添牛内以北なのですが、北に進んでいく道がないわけですよ、迂回路が。だから、譲り受けた旧国道を整備する。町道になっていると思うのですが、そこら辺を整備する考えはないのかどうかお聞きしたいと思います。

○委員長（小関和明君） 建設課長。

○建設課長（宮田直樹君） 今お話ありました件につきましては、詳細調べておりませんが、確実に町道に移管されていると思っております。迂回路につきましても、ちょっと建設課で把握していない分もございますので、現状を把握させていただきまして、対応について検討させていただきたいと思います。

以上です。

○委員長（小関和明君） ほかにございませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 150ページ、151ページについて質疑ありませんか。

4番、中村委員。

○4番（中村雅義君） 住宅リフォームについてお聞きしたいと思います。これ補助金額が変わっていないと思うのですが、今言われたように資材高騰やら、いろいろもろもろ上がっている段階で1戸当たりの補助金額を上げるということは考えていないのでしょうか。お願いします。

○委員長（小関和明君） 建設課長。

○建設課長（宮田直樹君） 現状補助金額について増額する考えはございません。ただ、今一度受けるとそれっきりという状況でございますが、案件によっては何年かたてば再度、あと物によっては何年かごとにそれを対象にしていくというような検討をさせていただい

ているところです。

以上です。

○委員長（小関和明君） 次に、１１款災害復旧費、１項災害復旧費、１目河川道路災害復旧費、１８２ページから質疑を受けます。１８２ページ、１８３ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） ２款、８款、１１款全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） これで２款、８款、１１款に関する質疑を終わります。

以上で建設課所管の審査を終わります。

暫時休憩いたします。

休憩 午前 ９時 ２１分

再開 午前 ９時 ２６分

○委員長（小関和明君） 休憩を閉じて審査を続けます。

これより３款民生費、４款衛生費の審査を一括して行いますが、４款衛生費については診療所所管の予算も含まれていることから、診療所予算も併せて審査をします。

それでは、説明をお願いします。

保健福祉課長。

○保健福祉課長（加藤誠一君） それでは、保健福祉課所管分について説明させていただきます。

事項別明細書、歳出、１００ページ、１０１ページをお開きいただきたいと思います。失礼ですけれども、座って説明をさせていただきます。

○委員長（小関和明君） 着席してをお願いします。

○保健福祉課長（加藤誠一君） ３款１項１目社会福祉総務費、このうち保健福祉課関係分についてご説明いたします。保険福祉課分の本年度予算額が６，８３６万８，０００円、前年対比６４２万５，０００円の増となっております。増額の主な要因につきましては、１２節、除雪業務委託料で８５万４，０００円、１８節、外国人介護福祉人材育成支援協議会負担金で４６６万円、２７節、介護保険特別会計繰出金で１７７万１，０００円の増が主な内容となっております。それでは、１節から説明いたしますが、１節報酬から１１節役務費までは、特に説明はありません。１２節委託料の２段目、福祉除雪業務委託料５３０万円ではありますが、既存の世帯と新規分を合わせて３２世帯分の予算を計上しておりますが、除雪単価の見直しにより増額となっているものであります。次に、１７節備品購入費の緊急通報システム端末機器購入費７万円ではありますが、緊急通報システムの火災センサーが更新時期を迎えたことから、１５台分の更新費を計上したものであります。次に、

18節負担金、補助及び交付金の上から9段目、外国人介護福祉人材育成支援協議会負担金であります。協議会の年会費6万円と学生に対する奨学金、1人当たり370万円の2名分となっております。こちらにつきましては、令和6年度より学生1人当たりの奨学金が200万円から370万円に変更となっておりますが、全国的に不足となっております。介護福祉人材を確保するため、旭川福祉専門学校に入学する学生に対する支援内容を充実させ、必要な人材の確保を図るために増額するものであります。また、東川町が地域おこし協力隊を送り出せる都市地域に指定されていることから、この地域おこし協力隊制度を活用し、地域おこし協力隊として入職してもらうことで必要な財源の確保を図るものであります。その6段下の介護人材確保支援事業補助金44万5,000円であります。既存の5名分と新規の1名分を見込み、予算計上しているところであります。その下、老人家庭等除雪費助成金29万9,000円あります。既存と新規分を含め、全体で99世帯分を見込み、予算計上しているところであります。こちらにつきましても対象世帯の負担を抑えるため、令和6年度より1世帯当たりの助成金を3万円から3万5,000円、高齢者向け住宅等の集合住宅につきましては1万5,000円から1万7,500円に増額して支給する予定で予算計上をさせていただいているところでございます。その4段下の老人家庭等福祉灯油代助成金11万3,000円あります。こちらも既存と新規分を含め162世帯分の予算を計上しているところであります。

その他この目に関する説明は特にありませんので、次のページをお開きください。2目老人福祉費、本年度予算額9,899万9,000円、前年対比30万4,000円の増であります。増額の主な要因につきましては、10節、特別修繕料の老人福祉寮福寿荘外壁修繕工事で10万4,000円の皆増、12節の食の自立支援事業委託料で3万4,000円の増、高齢者生活福祉センター運営業務委託料で11万6,000円の減が主な内容となっております。1節報酬につきましては、特に説明はありません。7節報償費の一番下、高齢者福祉手当232万円あります。非課税世帯で70歳以上の高齢者を全体で232名と見込み、予算計上したところであります。8節につきましては、特に説明はありません。10節、一番下の特別修繕料10万4,000円あります。先ほどこ説明いたしました老人福祉寮福寿荘の外壁修繕工事分となっております。11節につきましては、特に説明はありません。12節委託料の上から2段目、食の自立支援事業委託料6万5,900円あります。延べ8,040食分を見込み、予算計上したところであります。3段下の権利擁護センター運営業務委託料9万6,000円あります。士別市、剣淵町、和寒町と1市3町で士別市社会福祉協議会に事業委託しております。士別地域成年後見センター運営費の当町負担分となっております。その下、高齢者生活福祉センター運営業務委託料2万2,300円あります。これは社会福祉協議会へ委託をしておりますデイサービスとアルクの居住の管理に対する委託料となっております。デイサービスの利用者が施設入所や町外への転出により減少したことに伴い、それに対する収入も減少することから減額となっているものであります。次に、17節備

品購入費、次のページをお願いいたします。備品購入費で39万8,000円であります
が、アルク居住にあります洗濯室内の洗濯機2台とデイサービスで使用しております洗濯
機1台の計3台の更新時期を迎えたことから、新たに購入するための経費を計上したとこ
ろでございます。次に、18節負担金、補助及び交付金、上から8段目の地域密着型特養
運営補助金1,100万円ではありますが、これにつきましてはテルケアショートステイの
運営経費に係る町負担分として交付しているものであります。昨年同額の1,100万
円として予算計上したところでございます。次に、19節扶助費、老人施設入所者措置費
197万4,000円ではありますが、昨年度途中から養護老人ホームに1名入所しており、
入所措置に関わる関係予算を計上させていただいたところでございます。その他この目の
説明は、特にございません。

次に、3目障害者福祉費、本年度予算額5,176万円、前年対比542万円の減であ
ります。減額の主な要因につきましては、19節扶助費の介護給付訓練等給付費で509
万円の減であります。利用者の減少を見込み、減額となっているところござい
ます。1節報酬につきましては、特に説明はありません。7節報償費、障害者福祉手当42万円
ではありますが、42名分を見込み、予算計上しているところでございます。8節旅費から
12節委託料までは、特に説明はございません。18節負担金、補助及び交付金の上から
2段目、こども通園センター運営費負担金145万円ではありますが、これは発達に不安の
ある子供を士別市のこども通園センターのぞみ園にて支援をいただいているものでありま
すが、士別市、和寒町、剣淵町、幌加内町の1市3町において運営費を負担しており、令
和6年度につきましては本町の年間の延べ通園者数を192名と見込み、予算計上してい
るところでございます。

その他この目についての説明は特にありませんので、108ページ、109ページをお
開きください。7目保健福祉センター管理費、本年度予算額4,419万8,000円、
前年対比828万1,000円の増であります。増額の主な要因につきましては、10節、
特別修繕料で145万7,000円、12節、電話システム更新業務委託料で164万8,
000円、保健福祉総合センター浴室改修工事実施設計業務委託料で459万8,000
円の増が主な内容となっております。10節需用費の下から2段目、修繕料106万2,
000円ではありますが、アルク居住のクロスの張り替え、3室分で45万円、施設内の機
械設備等一般修繕に40万円が主な内容となっております。その下の特別修繕料145
万7,000円ではありますが、昨年から4年間の計画で保健福祉総合センターの高圧機器
の更新を進めておりますが、2年目の更新分として予算計上したところござい
ます。12節委託料の12段目、電話システム更新業務委託料164万8,000円ではありますが、
施設内の電話機が更新時期を迎えていること、無言電話や高齢者の問合せに対応するため、
ナンバーディスプレイ対応の電話機へ更新するため、予算計上させていただいたところ
でございます。5段下の保健福祉総合センター浴室改修工事実施設計業務委託料459万8,
000円ではありますが、現在使用しておりますアルクの居室は平成8年度の建設当時から

使用しているものでありますが、近年改修費がかさんでいることや既存の設備の部品調達が難しくなっていることなど、更新時期を迎えていることから、改修工事に向けて実施設計を行うことで必要な予算を計上させていただいたところでございます。その他この目につきましては、特に説明はありません。

次に、2項1目児童福祉総務費、本年度予算額2,002万2,000円、前年対比9万4,000円の減であります。減額の主な要因につきましては、14節工事請負費で多目的広場整備工事で176万6,000円の皆減、それと18節負担金、補助及び交付金の出産・子育て応援給付金50万円の増が主な内容となっております。1節報酬から、次のページをお願いいたします。12節委託料につきましては、特に説明はありません。

18節負担金、補助及び交付金の2段目、保育人材確保支援事業補助金488万円ですが、既存の保育士、正規職員8名、非正規職員3名、新規の正規職員1名、非正規職員1名分を見込み、予算計上したところでございます。2段下の出産・子育て応援交付金50万円ですが、これは子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、国、道、市町村が一体となって支援をするものでありますが、妊娠届出時に5万円、出生届出時に5万円の5件分を見込み、予算計上させていただいたところでございます。その他この目の説明は、特にございません。

次に、2目児童扶助費、本年度予算額5,271万4,000円、前年対比438万7,000円の減であります。19節扶助費の1段目、保育所運営費4,162万8,000円ですが、3歳以上15名、2歳以下12名の計27名を見込み、予算計上したところでございます。

次に、3項1目災害救助費、こちらにつきましては科目存置でありますので、特に説明はございません。

次のページをお願いいたします。4款1項1目保健衛生総務費、本年度予算額286万円、前年対比19万3,000円の減であります。7節報償費から10節需用費までは、特に説明はございません。11節役務費の2段目、旭川市初期救急医療損害保険料7,000円ですが、現在旭川市内の医療機関で輪番により行われている夜間、休日等の初期救急医療について旭川市に隣接する9町の住民も利用しているところでありますが、旭川市医師会より、医師や医療従事者の確保等、事業運営のため、関係する9町にも応分の負担をお願いしたいといった要請があったところであります。関係する9町でこの要請に対する協議を行った結果、9町それぞれ夜間、休日等の初期救急については旭川市内の医療機関に依存している部分もあり、住民が安心して適切な医療を受けるためには一定程度の負担はやむを得ないと判断したところでございます。この初期救急医療につきましては、今後上川中央部9町と旭川市医師会で協定を結び、正式に医療体制の確保を図ることになりますが、そのことに伴う損害保険料と、後ほど18節にあります旭川市初期救急医療負担金を新たに予算計上させていただいたところでございます。なお、負担金、損害保険料ともにこの事業の利用者が9町で1割程度の利用をしていることから、各町の負

担額は旭川市と旭川市医師会で締結している負担金の1割を基準とし、人口割合50%、実績割50%として各町分の負担額を算出しているところであります。12節委託料の一番下、産後ケア事業委託料16万3,000円ではありますが、町長の施政方針でも説明したとおり、令和6年度より新たに実施する事業であります。この事業につきましては、出産後の母子に対して行うものでありますが、産後1年間の間、母子に対する心身のケアと育児の支援等を行い、安心して子育てができる環境を確保するために実施するものでございます。対象につきましては産後1年未満のお母さんとその子供になりますが、町内には産後ケア事業を行う施設がないことから、旭川市、士別市にある施設に委託し、実施するものでございます。支援の内容につきましては、母親の身体的、心理的なケアをはじめ、授乳指導や育児に関する指導、サポートとなっており、宿泊型、日帰り型、訪問型を含め、計7回の利用を限度として行うものであります。個人負担につきましては、宿泊型で3,000円、日帰り、訪問型で1,000円として、残りの費用につきましては町が事業者へ支払うことで関係予算を計上しているところでございます。15節原材料費につきましては、特に説明はありません。18節負担金、補助及び交付金の9段目、旭川市初期救急医療負担金9万8,000円につきましては、11節役務費の旭川市初期救急医療損害保険料で説明したとおりでございます。下から2段目の母子保健等交通費助成事業であります。こちらも町長の施政方針でご説明したとおり、令和6年度からの新たな事業となります。12節の委託料でご説明いたしました産後ケア事業に加え、18節の不妊治療費助成事業、不育治療費助成事業を利用する方に対し、交通費の一部を助成することで少子化対策と子育て世帯の負担軽減を図るものとなっております。その他この目についての説明は、特にございません。

次に、2目予防費、本年度予算額577万5,000円、前年対比20万5,000円の減であります。8節旅費から、次のページをお願いいたします。12節委託料につきましては、特に説明はありません。18節負担金、補助及び交付金の上から3段目、インフルエンザ予防接種助成金231万2,000円ではありますが、延べ680人分を見込み、予算計上したところでございます。その他この目につきましては、特に説明はありません。

次に、3目健康推進費、本年度予算額259万2,000円、前年対比10万2,000円の減であります。8節旅費から12節委託料までは、特に説明はございません。18節負担金、補助及び交付金の一番上、人間ドック受診助成金50万円ではありますが、35歳以上25名分を見込み、予算計上しているところでございます。その他この目についての説明は、特にございません。

次に、4目診療所費のうち、診療所関係分についてご説明させていただきます。診療所分の本年度予算額は1億654万3,000円、前年対比744万6,000円の増となっております。増額の主な要因につきましては、17節備品購入費で722万円の増額が主な要因となっております。8節旅費から、次のページをお開き願います。9節交際費までは、特に説明はございません。10節需用費の下から2段目、修繕料205万円の

うち、診療所分は145万1,000円であります。主なものとして、幌加内診療所の医療機器等一般修繕で30万円、全自動錠剤分包機のコンベヤーオーバーホールで22万円、朱鞠内診療所の一般修繕で30万円、幌加内歯科診療所の一般修繕で20万円、歯の治療器具の修理で17万1,000円が主な内容となっております。11節役務費につきましては、特に説明はありません。12節、下から8段目、パソコン保守点検業務委託料431万8,000円ありますが、このうち16万5,000円が幌加内診療所で運用しておりますマイナンバーカードによるオンライン資格確認に伴う医事会計システムとの連携分としての増額となっているものであります。その他システムに関する委託料につきましては、前年度とほぼ同額となっております。13節使用料及び賃借料については、特に説明はございません。次のページをお願いいたします。17節備品購入費、幌加内診療所備品購入費739万5,000円ありますが、こちらも町長の施政方針で説明した画像撮影装置のデータを保管、閲覧管理するための医療用画像管理システムの導入に385万円、薬用冷蔵ショーケースの更新に44万3,000円、幌加内歯科診療所のレセプトコンピューターシステムの更新に286万円が主な内容となっております。18節負担金、補助及び交付金の下から2段目、歯科診療所運営費助成金930万円ありますが、これにつきましては3年ごとに補助金の見直しを行うことになっており、本年度が見直しの時期となっておりますが、物価上昇等を加味し、20万円増額した金額で予算計上したところでございます。その他この目につきましては、特に説明はありません。

最後に、申し訳ありませんけれども、ページを戻っていただきまして90ページ、91ページをお開きいただきたいと思います。既に地域振興室のほうから説明もあったと思いますけれども、2款1項13目地方創生事業費に地域おこし協力隊としてテルケアの介護福祉人材1名分の予算を計上しております。こちらにつきましては、先ほど3款でもご説明いたしました東川町にあります旭川福祉専門学校を卒業する外国人介護福祉人材を本年度より地域おこし協力隊として委嘱し、受け入れるための関係予算を計上したところでありますので、申し添えさせていただきます。

以上で保健福祉課、診療所の予算の説明を終わります。ご審議のほどをよろしくお願いいたします。

○委員長（小関和明君） 説明が終わりましたので、これから質疑を行います。事項別明細書、3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費、100ページから質疑を受けます。100ページ、101ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 102ページ、103ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 104ページ、105ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 106ページ、107ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 108ページ、109ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 110ページ、111ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 次に、4款衛生費、1項保健衛生費、1目保健衛生総務費、112ページから質疑を受けます。112ページ、113ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 114ページ、115ページについて質疑ありませんか。

1番、中南委員。

○1番(中南裕行君) コロナが移行したことによって予防費で、もしコロナの接種のワクチンとか出た場合はここで今度対応してくると思うのですがけれども、町長の施政方針でも国の状況を見てということでしたけれども、担当課としてもうちちょっと詳しい情報とか、何か入っていることあったら教えていただきたいのですがけれども。

○委員長(小関和明君) 保健福祉課長。

○保健福祉課長(加藤誠一君) 答えさせていただきます。

現在国からの情報でありますけれども、今3月末で公費負担によるコロナの予防接種につきましては終了するということでの報道があるのはご承知のことかと思えます。令和6年度以降につきましては定期の予防接種ということで、基本的には65歳以上の高齢者、それから60歳から64歳までの基礎疾患を持っている方を対象に定期接種ということになりますけれども、町長の施政方針でもお話しさせていただいたとおり、本町についてはインフルエンザの予防接種に助成金を支給してございます。コロナの予防接種につきましても同じような扱いでの検討をしていかなければいけないというふうに考えてございますけれども、現在国のほうでコロナのワクチンに対するワクチンの料金、これについて情報があるのは7,000円程度というようなことでの情報しか入ってございません。実際流通してみないと分からないところもございまして、その金額が確定した中で国のほうの支援のほうも考えていきたいというふうに情報は入っておりますけれども、その金額がまだ確定していないこともありまして、それ以上のことについてはまだ情報が入っていないところでございます。本町につきましても、その額の確定というか、決定があって情報が入り次第、個人負担分のまず協議をさせていただいて、それから本町で助成を行うかどうかについても改めて検討させていただきたいというふうに考えてございますので、ご理解をいただきますようよろしくお願いいたします。

○委員長(小関和明君) ほかにございませんか。

5番、中川委員。

○5番(中川秀雄君) 今のことに关してなのですがけれども、多分これまでのワクチン接種の状況を見ますとワクチンそのものの原価だけでも7,000円ぐらいかかるのでない

かということでした。それと、あと1つ、ワクチン自体の供給やら管理といいますか、例えばインフルエンザワクチンなんかと違って、依然として超低温で保存したり、あと有効期限も限られたものになると思うのですけれども、先ほどの答弁で一応の国の動向というのも理解はしますけれども、そういう調達だとか、ほかの面で困難だとか、そういうことはないのでですか。

○委員長（小関和明君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（加藤誠一君） お答えさせていただきます。

現在入っている情報であります、今まで委員おっしゃっていました超冷凍保存というふうな形で保存をしておりましたけれども、令和6年度以降のワクチンにつきましてはその保管が必要なくなるというふうに聞いておまして、冷凍の冷蔵庫につきましてもこの3月末で、それ以降については自治体のほうで適切に処分願いますというような通知が来ているところでございます。ワクチンの流通につきましても、今のところの情報では不足するといったような情報は入っておりませんし、今までワクチンのバイアル、1バイアル6人分が入っているものにつきましても1バイアル1人分のワクチンも製造しているといったような情報も聞いておりますので、ワクチンは不足することがないとは思いますが、それぞれ医療機関による調達というふうになりますので、どんな形で流通するようになるかは今後の動向を見極めなければならないかなというふうに感じているところでございます。

以上で終わります。

○委員長（小関和明君） 5番、中川委員。

○5番（中川秀雄君） そういう情報を確かめながら今後予算措置も取られるものだと思うのですが、それで基本的に感染症予防の分類が2類から5類ですか、なったということなのですけれども、例えば今ご提示のあったインフルエンザ予防接種などでいえば、1回当たりの接種の助成が先ほどの人数分で割り返しますと三千数百円ということになるかと思うのですけれども、コロナの場合ですと、今ほどありましたようにまだ不確定ですけれども、ワクチンそのもの自体も7,000円程度かかる、あるいは接種料としても今までの例だと2,000円程度のコストがかかっておったわけです。それを考えるならば、例えば基礎疾患を持つ者、あるいは高齢者だけを対象にしても恐らく、全員が打つかどうかは分かりませんが、500人分ぐらいの予算措置は必要かと思うのですけれども、それでどの程度までだったら皆さんに予防措置として普及できるかということなのですけれども、7,000円あるいは1万円を個人負担でやるということになれば相当希望者も減ることは考えられますし、依然としてコロナの状況を考えるならばワクチンの接種というのは感染防止の上では有効な手段だと思いますので、それで端的に言ってワクチン接種を普及といいますか、より多くの方に打ってもらうためにどの程度の助成を考えているのか。例えばインフルエンザですと個人負担が1,000円ですよ、今。その程度にやっていただければ大変ありがたいと思うのですけれども、先ほど言いましたような財

政負担の問題もありますので、どの程度に考えているのかお聞かせ願いたいと思うのですけれども。

○委員長（小関和明君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（加藤誠一君） お答えさせていただきます。

今回のコロナの接種につきましては、先ほど委員からお話ありましたとおり、2類から5類に変わったことによりましてインフルエンザと同じような予防接種の仕組みになってございまして、先ほどご説明したとおり定期の予防接種ということで、対象者についても先ほどご説明したとおりの対象者となってございます。自治体による勧奨は、定期の予防接種になったことによって必要がなくなっているところでもありますけれども、先ほどご説明させていただいたとおり、本町ではインフルエンザに対する助成金を交付しておりますので、任意接種となります一般の方についても何らかの対応はしなければいけないかなというふうに感じているところでございます。料金につきましては、インフルエンザが今現在1,000円でございますので、コロナのワクチン接種については、ワクチン代にもよろうかと思えますけれども、仮に7,000円であれば2,000円か、はたまたインフルエンザと同等の1,000円にするかというところにつきましては今後のワクチン代の情報があつた段階で協議をさせていただきたいというふうに考えてございますので、ご理解をいただきたいと思います。

○委員長（小関和明君） ほかにございませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 118ページ、119ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 3款、4款全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） これで3款、4款に関する質疑を終わります。

以上で保健福祉課、診療所所管の審査を終了します。

暫時休憩します。

休憩 午前10時05分

再開 午前10時19分

○委員長（小関和明君） 休憩を閉じて審査を続けます。

これから教育委員会所管、10款教育費の審査を行います。

それでは、説明をお願いします。

教育次長。

○教育次長（内山 渉君） 10款教育費の予算内容についてご説明させていただきます。

154ページ、155ページをお願いいたします。

○委員長（小関和明君） 着席の上、説明をお願いします。

○教育次長（内山 渉君） 着座にて説明させていただきます。

10款1項1目教育委員会費、本年度225万1,000円、前年比較35万1,000円の増でございます。この目については、教育委員の報酬、旅費に関する予算を計上しております。この目については以上になります。

次に、2目事務局費、本年度、前年同額の134万6,000円であります。この目については、教育委員会事務局に係る予算を計上しております。この目については以上になります。

次に、3目教育振興費、本年度2,479万4,000円、前年比較1,055万5,000円の増でございます。まず、1節報酬の部活動指導員報酬184万4,000円ですが、中学校等の部活動の地域移行に向け協議を行うこととしており、必要となる外部指導員の報酬を予算計上しております。内訳は、1時間1,600円で1日2時間、3名分、週4日程度をベースに計上しております。次のページをお開きください。12節委託料、英語指導助手派遣事業委託料600万円ですが、週5日、町立各学校へ派遣する費用を計上しております。次に、17節備品購入費、教材用備品購入費20万円ですが、各学校でのGIGAスクールへの柔軟な対応を行うため、タブレット故障時の代替機購入分として所要の予算を計上しております。次に、18節負担金、補助及び交付金、下から5段目の高等学校生徒下宿費補助420万円ですが、令和6年度より補助単価を見直し、補助額を月額1万円のところ2万5,000円に改定することとして予算措置をさせていただいております。人数としては14名分の予算を計上しております。次に、19節扶助費、就学援助費、こちらですが、16名分を見込んでおりまして、学用品費で100万6,000円、給食費で85万4,000円を予算計上しております。この目については以上です。

次に、4目学校営繕費、本年度3,098万3,000円、前年比較2,144万1,000円の増であります。14節工事請負費、教員住宅解体工事ですが、幌加内小学校の横にある旧公務補住宅の教員住宅1棟1戸と交流プラザ裏にあります教員住宅1棟2戸を老朽化により使用の見込みがないため解体することとして予算計上しております。この目については以上です。

次のページをお願いいたします。2項1目学校管理費、本年度3,552万円、前年比較130万4,000円の増であります。17節備品購入費、一般備品購入費の内訳ですが、幌加内小学校関連として老朽化による屋外活動用テント2張りの更新に26万1,000円、高圧洗浄機1台の購入に7万7,000円、デジタル身長体重計1台の更新に13万1,000円、職員用ロッカーの購入に5万5,000円、朱鞠内小学校関連としましては校外行事で使用するためのワイヤレスチューナーユニット1台の購入に5万円、ハンド型メガホン1台の更新に1万5,000円、それぞれ行うこととして予算計上しております。次のパソコン購入費53万2,000円ですが、幌加内小学校の特別支援学級が増加することに伴い教員が2名増加することとなりましたので、教員用パソコンを購入す

る予算として計上しております。この目については以上です。

次のページをお願いいたします。２目教育振興費、本年度７７２万７，０００円、前年比較２０万３，０００円の増であります。この目については、小学校からの要望により各教科教材費、備品費の予算を計上しております。１７節備品購入費、教材用備品購入費９１万６，０００円ですが、幌加内小学校において統合型校務支援システムの更新及び追加オプションとして名簿情報管理及び保健情報管理を追加するための経費を計上しております。次の教師用教科書指導書購入費５６７万１，０００円ですが、教科書検定による小学校教科書の改訂によりまして教員用教科書及び指導書の更新が必要となったため、予算計上しております。この目については以上です。

次に、３項１目学校管理費、本年度２，１５２万４，０００円、前年比較７８万５，０００円の減でございます。１７節備品購入費、一般備品購入費１１万７，０００円の内訳ですが、敷地内の車両用として２連はしご１台の更新に５万２，０００円、同じく足場台の購入に１万１，０００円、教室等の掃除機３台の更新に５万４，０００円をそれぞれ行うこととして予算計上しております。この目については以上です。

次のページをお願いいたします。２目教育振興費、本年度１０６万４，０００円、前年比較５７５万円の減でございます。この目につきましては、中学校からの要望によりまして各教科教材費、備品費の予算を計上しております。特段のご説明はございません。この目については以上です。

次に、４項１目高等学校総務費、本年度３，５８８万４，０００円、前年比較６５５万４，０００円の増でございます。１０節需用費、特別修繕料１６７万２，０００円ですが、校舎と体育館の渡り廊下の屋上防水において防水層の劣化が見られるため修繕するもの７５万９，０００円と校舎の情報室側の廊下部分において雨漏りによる傷みがあるため改修するもの９１万３，０００円の２点を予算計上しております。次のページをお願いいたします。１４節工事請負費、幌加内高等学校テラス等改修工事４８２万９，０００円ですが、校舎多目的ホール側のテラス部分の床タイル等の破損と景観維持のため修繕するものと併せて、裏玄関の床を現在のゴムチップタイルが経年劣化により防水機能が低下しているため改修する経費を予算計上しております。この目については以上です。

次に、２目教育振興費、本年度１，３４１万８，０００円、前年比較６９万５，０００円の増でございます。１７節備品購入費、教材用備品購入費２６４万２，０００円の内訳ですが、幌高商店会のベーカリーにおいて折り込みパンの生地製造に使用することとしてリバースシーター本体と人工大理石ボード１組の購入に１２万３，０００円、食品調理実習で使用するまないたや包丁の衛生管理に使用するため殺菌庫１台の購入に３１万８，０００円、農業実習に使用する刈り払い機及びナイロンカッターを４組購入することとして１９万２，０００円、掃除機１台を老朽化のため更新するとして２万４，０００円、教職員用パソコンで使用するウイルス対策ソフトの更新に１１万９，０００円、以上備品購入のための予算と令和２年度に北海道市町村備荒資金組合の防災資機材譲渡事業にて取得、

分割償還となった高等学校ＩＣＴ機器購入に係る返済分１８６万６，０００円と併せて予算計上しております。なお、返済期間は令和３年度から本年度の４年間となっております。１８節負担金、補助及び交付金、次のページをお願いいたします。見学旅行助成金７万２，０００円ですが、令和６年度より見学旅行先が台湾となることから、パスポート申請に係る手数料の半数助成を行うこととして予算計上しております。この目については以上です。

次に、３目寄宿舎費、本年度５，１２１万５，０００円、前年比較９１万１，０００円の減でございます。１２節委託料、調理業務委託料２，６４２万２，０００円ですが、令和元年度から寮での朝夕食のほか昼食につきましても調理を委託することとして予算計上しております。委託料の内訳としましては、月額１１８万４，７００円の１２か月、年間１，４２１万６，０００円が人件費等の基本額でございます。そのほか食材賄い代として年間１，２２０万６，０００円を見込んでおります。歳入については、１２款寄宿舎使用料、１９款寄宿舎賄費収入を充当しているところでございます。１４節工事請負費、幌加内高等学校寄宿舎トイレウォシュレット取付け工事１６１万６，０００円ですが、寮生活を送る生徒が快適な住環境で寮生活を送ってもらえるよう、寮内にある１０か所の便座をウォシュレット化し、衛生環境の整備を図ることとして予算計上しております。この目については以上です。

次に、４目魅力化支援事業費、本年度１，３９２万５，０００円、前年比較２７７万５，０００円の増でございます。この目は、地方留学推進のための高校魅力化支援事業関係の予算を計上しております。まず、地域みらい留学３６５事業に関しましては、今年度は第４期となる地域留学生１名を迎えるための経費に加え、次の年度の地域留学生募集業務に関する経費と併せて予算計上させていただいております。また、今年度より全国の中学生を対象とした募集に着手することとしまして、全国的な募集イベント等を企画、運営しております地域みらい留学事業に参画し、活動する経費についても併せて予算計上させていただいております。次のページをお願いいたします。８節旅費、全体で４４３万４，０００円ですが、３６５事業、高２留学に関する東京でのイベント参加に関する旅費などで合計２９６万４，０００円、新たに中学校向けである地域みらい留学に関する東京や大阪での計３回の募集イベント参加に関する旅費で１４７万円を併せて計上しているところでございます。１８節負担金、補助及び交付金、地域みらい留学事業費負担金１８９万５，０００円ですが、今年度より地域みらい留学事業へ参画するため及び募集イベントへの出展料として予算計上しているところでございます。この目については以上です。

次に、５項１目学校給食費、本年度１，４５４万２，０００円、前年比較３５万６，０００円の増となります。１０節需用費、次のページをお願いいたします。給食賄い材料費６１３万４，０００円ですが、本年度についても１食当たりの給食費の価格を据え置き、小学校で２５０円、中学校で３０４円とし、小中学校の給食の提供を行ってまいります。１７節備品購入費、備品購入費８４万２，０００円ですが、保温性の向上を図るため、休職配送時に使用している食缶を１５セット更新することとして予算計上しております。こ

の目については以上です。

次に、10款6項1目社会教育総務費、本年度565万2,000円、前年比較34万6,000円の増でございます。次のページをお願いいたします。18節負担金、補助及び交付金、文化連盟活動補助金219万円ですが、8団体に関する助成金として29万円、生涯学習フェスティバル事業に10万円、映画上映などの芸術鑑賞会に60万円、芸術作品の鑑賞会に10万円、著名人などの講演会等に110万円を予算計上しております。この目については以上です。

次に、2目公民館費、本年度1,678万3,000円、前年比較967万4,000円の減となります。この目は公民館に関する経費を計上しておりますが、昨年より予算額が減少しておりますのは、中央公民館機能を生涯学習センターに移行することにより現行の中央公民館に関する経費を総務費へ移管したことが主な理由となっております。次のページをお願いいたします。17節備品購入費、備品購入費3万3,000円ですが、母子里コミュニティセンターのワイヤレスマイクが経年劣化で不調となっておりますので、更新要望があり、予算計上しております。18節負担金、補助及び交付金、分館施設設備補助金の内訳ですが、通常分として30万円、事前調査しました自治区要望分としまして振興会館の屋根塗装工事の補助金分27万4,000円、親煙会館の冷房設備工事補助金分として71万1,000円を予算計上しております。なお、この補助金の補助率ですが、2分の1となっております。この目については以上です。

次に、3目生涯学習センター費、本年度1億474万5,000円、前年比較6,794万4,000円の増であります。10節需用費、特別修繕料6,355万5,000円ですが、昨年6月23日に工事請負契約の議決をいただいた令和5年度からの2か年契約の事業として執行しておりますふれあいホール舞台つり物装置改修工事の令和6年度分としまして5,111万7,000円、センター外壁の劣化による修繕を行うこととしまして134万2,000円、高圧電源設備が経年劣化により更新時期となったため更新するものとして1,037万3,000円、消防設備の排煙窓の不具合があったため2か所修繕することとしまして72万3,000円を予算計上しております。次のページをお願いいたします。14節工事請負費、生涯学習センター郷土資料展示室床張り替え工事259万6,000円ですが、経年劣化により展示室の床材の反り返りが発生しているため、張り替えを行うものでございます。17節備品購入費、DVD購入費69万3,000円ですが、利用者のアンケートなどにより35本分の購入分として予算計上しております。生涯学習センター備品購入費165万円ですが、音楽交流室に設置しておりますエアコンが経年劣化にて正常に使用できなくなっておりますので、更新することとして予算計上しております。次の図書購入費146万2,000円ですが、学校からの要望やアンケートを基に、一般用として530冊、児童生徒用として350冊を購入することとして予算計上しております。この目については以上です。

次に、7項1目保健体育総務費、本年度398万6,000円、前年比較33万8,0

00円の増でございます。18節負担金、補助及び交付金、次のページをお願いいたします。スポーツ協会活動補助金77万8,000円ですが、13団体への活動助成として56万2,000円、各種団体開催分の助成としまして21万6,000円を支出することとして予算計上しております。この目については以上です。

次に、2目体育施設費、本年度7,053万8,000円、前年比較3,697万5,000円の増であります。10節需用費の特別修繕料1,571万6,000円ですが、ほろたちスキー場のリフトの搬器とワイヤロープをつかむ握索装置部分を全数分解し、皿ばねを交換するものと搬器の座板と背板10組を交換することとしまして891万円、スキー場圧雪車のオーバーホール費用として418万円、こちら整備計画に基づき実施するほか、スキー場宿泊棟の洋風大便器6か所を暖房便座及びウォシュレット化することとしまして58万1,000円、山村広場野球場にあります照明に関する引込み開閉器盤が老朽化により傷み、危険なため修理することとしまして123万2,000円、同じく山村広場の管理棟の屋根に設置しております雪止め金具が破損したため修理することとしまして81万3,000円の5件の予算を計上しております。14節工事請負費、ほろたちスキー場宿泊棟ボイラー取替え工事801万9,000円ですが、老朽化のため故障が多発しているため取替えを行うこととして予算を計上しております。18節負担金、補助及び交付金、ほろたちスキー場管理運営補助金3,550万円ですが、令和6年6月までの旭川市、株式会社ダンケジャパンの最終年度分550万円と先般議決をいただきましたNP法人野留部ほろかないから必要な補助金額として提示を受けている年間3,000万円を予算計上しております。今後契約が締結し、確定次第、変更があれば補正対応させていただきます。この目については以上です。

次に、8項1目生活改善センター管理費、本年度90万2,000円、前年比較6万3,000円の増であります。この目につきましては、生活改善センター全般に係る予算でございます。例年どおりの予算計上でございますので、特にご説明はございません。この目については以上です。

以上、10款教育費の説明を終わります。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○委員長（小関和明君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、10款教育費、1項教育総務費、1目教育委員会費、154ページから質疑を受けます。154ページ、155ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 156ページ、157ページについて質疑ありませんか。

6番、稲見委員。

○6番（稲見隆浩君） 学校営繕費の工事請負費、教員住宅解体についてちょっとお聞きしたいのですが、交流プラザの教員住宅1棟2戸を解体するとお聞きしましたが、ここは配置換えして、沼牛にあるお試し住宅に代わって使ったりとか、そういう計画とかができたりはしないのでしょうか。ここにあったほうが何か使い勝手がいいように思いまし

て、ちょっと質問してみました。

○委員長（小関和明君） 教育次長。

○教育次長（内山 渉君） この教員住宅につきまして役場の各課のほうにこういうのありますよということで打診をさせていただいたのですが、特段のご要望がなかったため、今回解体することで進めさせていただいている経緯がございます。

以上で説明終わります。

○委員長（小関和明君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 158ページ、159ページについて質疑ありませんか。

教育長。

○教育長（村上雅之君） すみません、今のご質問に補足させていただきます。

教員住宅、高校用の教員住宅で1棟2戸が建っているのですが、そこを壊しますと高校の教員住宅等が足りなくなっておりまして、建て替えを計画しておりますので、今回は解体させていただきたいということでの予算計上ですので、ご理解をいただきたいと思います。お願いします。

○委員長（小関和明君） 158ページ、159ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 160ページ、161ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 162ページ、163ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 164ページ、165ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 166ページ、167ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 168ページ、169ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 170ページ、171ページについて質疑ありませんか。

5番、中川委員。

○5番（中川秀雄君） 10節の給食賄い材料費の関係についてちょっと質問したいと思うのですが、先ほどの説明で今年も保護者から集める給食費については据え置くという報告があったのですが、この予算の計上なのですから、例えば前年でいいますと先般行われた補正も含めまして700万円以上の材料費かかっているわけですね、結果的に。それで、多分児童生徒数の異動もあるかと思うのですが、この予算で本当に大丈夫なのかという思いちょっとしているのですが、その辺りはどうなのか。

○委員長（小関和明君） 教育次長。

○教育次長（内山 渉君） 賄い材料費につきましては、例年物価の高騰とかで上がっているのは事実でございます。今現在の賄い料で見ると２５０円と３０４円で計算するとこの金額にはなるのですが、実際問題補正等で対応することもあるかとは思っております。給食運営委員会とかで今後そのような賄い料についてどのようにしていくか検討してまいりたいと考えておりますので、今年につきましてはこの予算で取りあえず動いてみて、毎月の予算等を確認しながら執行していきたいと考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（小関和明君） ほかにございませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） １７２ページ、１７３ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） １７４ページ、１７５ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） １７６ページ、１７７ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） １７８ページ、１７９ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） １８０ページ、１８１ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） １０款全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） これで１０款に関する質疑を終わります。

以上で教育委員会所管の審査を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午前１０時４７分

再開 午後 １時２８分

○委員長（小関和明君） 休憩を閉じて審査を続けます。

これから一般会計歳入の審査に入ります。

説明をお願いします。

総務課長。

○総務課長（中河滋登君） それでは、歳入を説明させていただきます。

１１ページ、１２ページをお開きください。１款町税、１項町民税、１目個人でございますけれども、本年度予算額６，９５５万９，０００円で、前年度比１，３３５万１，０００円の減となっております。過去３か年の平均の９８％により課税標準を積算してござ

います。

2目法人でございますが、本年度予算額978万9,000円、19万4,000円の増となっております。これも3か年平均の90%により積算してございます。

次に、2項1目固定資産税ですが、本年度予算額7,458万1,000円で、前年比120万1,000円の増でございます。家屋、償却資産分で増額となっております。

2目国有資産等所在市町村交付金ですが、本年度予算額473万6,000円で、前年比7,000円の減でございます。家屋、償却資産の減によるものでございます。

3項1目軽自動車税ですが、本年度予算額520万1,000円、2万3,000円の増となっております。種別割1,152台、平成31年から令和4年の4か年の実績の98%で見ておると、環境性能割分につきましては令和3年から5年までの3か年平均で積算しております。滞納繰越し1万円については、科目存置でございます。

次のページをお開きください。4項1目たばこ税ですが、本年度予算額410万6,000円で、前年度比41万1,000円の減となっております。令和4年度実績に基づき、88%で積算をしているところでございます。

5項1目入湯税ですが、本年度予算額199万9,000円で、前年比15万5,000円の減となっております。平成29年度から令和4年度実績までを見て算出しているところでございます。

次のページをお願いいたします。2款1項1目地方揮発油譲与税から33、34ページ、11款分担金及び負担金については、副町長の概要説明と同様ですので、説明を省略させていただきます。

35、36ページをお願いいたします。12款1項1目、使用料及び手数料、1目総務使用料ですが、本年度予算額836万1,000円、27万6,000円の対前年比増でございます。ほろみん号の現金、チケットの使用料の90%により算出した結果8万7,000円の増、サテライトオフィス使用料6万円の皆増などでございます。

2目、特にございません。

3目衛生使用料、本年度予算額7,390万2,000円で、前年比580万円の減となっております。幌加内診療所及び歯科診療所等に係る使用料を令和4年度までの過去3年度間の実績で見て、95%で減額となっているところでございます。

4目、5目、特にございませんので、次のページをお願いいたします。

6目土木使用料で本年度予算額4,510万6,000円で、前年度比3万4,000円の増でございます。住宅使用料、令和5年11月実績で見込んで、前年度比3万4,000円の増でございます。

7目教育使用料、本年度予算額84万2,000円、前年度比9万3,000円の減となっております。寄宿舎寮生が6名減の36名となり、使用料で減を見てございます。

続いて、2項1目総務手数料、本年度予算額91万4,000円、3万3,000円の減でございます。戸籍等証明手数料実績で令和5年10月時点での実績見込みの90%で

見ているところでございます。

2目衛生手数料、本年度予算額1,659万8,000円で、前年比154万2,000円の増となっております。1節保健衛生手数料中、上から2段目、幌加内診療所手数料で令和4年度までの過去3年間の実績の95%で160万円の増となっております。

そのほか、3目から次のページの4目教育手数料までは特に説明はございませんので、41、42ページをお願いいたします。

13款1項1目民生費国庫負担金、本年度予算額5,376万5,000円、前年比601万6,000円の減、ここでは1節で介護給付訓練等給付費負担金で259万5,000円の減、3節の保育所運営費で383万5,000円の減となっているところでございます。

2目については、特に申し上げることはございません。

2項1目民生費国庫補助金でございます。本年度予算額276万5,000円、前年度比152万円の増、右のページ、一番下ですが、出産・子育て応援交付金33万3,000円の皆増、次のページの一番上、児童手当改正準備事業補助金132万円の皆増などでございます。

2目衛生費国庫補助金でございますけれども、本年度予算額16万2,000円、8万2,000円の増でございますけれども、特に申し上げることはございません。

3目土木費国庫補助金2億1,362万円、前年比7,392万3,000円の増、1節の社会資本整備総合交付金の中で町道下幌加内線の改良、また除雪事業費の増などが要因となっているところでございます。

続いて、4目教育費国庫補助金、本年度予算額812万7,000円、82万2,000円の減でございます。1節の中の一つ下になりますが、地方創生支援事業費補助金で高校魅力化支援事業がこの中に入っておりますが、その分235万9,000円の減が主な要因となっております。

それから、5目については特にございません。

3項の1目についても特にございません。

2目についても同様に特にございませんので、次のページをお願いいたします。

14款1項1目民生費道負担金、本年度予算額3,227万3,000円で、前年度比236万3,000円の減となっております。ここも国庫と同様、1節の介護給付訓練等給付費負担金で127万2,000円の減が主な要因でございます。

2項、次のページをお願いします。1目民生費道補助金でございますが、本年度予算額443万7,000円、42万4,000円の減でございますが、下から4段目、低所得者利用者負担減免措置補助金で48万8,000円の減となっているところでございます。

2目衛生費道補助金については、特に申し上げることはございません。

3目農林水産業費道補助金、本年度予算額1億5,228万7,000円、前年度比455万7,000円の増でございます。下から2段目、環境保全型農業直接支援対策事業

補助金で166万7,000円の増、次のページをお願いいたします。2節の林業費補助金で172万3,000円の皆増になってございます。

4目総務費道補助金、本年度予算額100万円、50万円の増でございます。幌加内町地域公共交通バス利用促進事業で100万円の予算を計上しているところでございます。

5目、それから6目でございますけれども、6目の地域づくり交付金460万円につきましては幌加内そば販路拡大事業924万円の2分の1、460万円の皆増となっているところでございます。

続きまして、3項1目総務費委託金、本年度予算額289万3,000円、142万3,000円の減でございますけれども、これにつきましては統一地方選挙関係の費用が皆減しているところでございます。

次のページをお願いいたします。2目については、特にございません。

3目についても特にございません。

次のページをお願いいたします。15款1項1目財産貸付収入、本年度予算額936万円、前年度比16万9,000円の減でございます。2節にあります町有住宅貸付収入で17万5,000円の減となっているところでございます。

2目利子及び配当金、本年度予算額287万4,000円、前年比193万3,000円の増でございます。財政調整基金、それから下から2段目の農業振興基金2号で合わせて1億7,000万円を基金積立てから利率の高い地方債運用を開始したことによる増でございます。

次のページをお願いいたします。2項1目不動産売払収入、それから2目物品売払収入とも特に申し上げることはございません。

3目の生産物売払収入、本年度予算額281万7,000円、前年比69万5,000円の増でございますが、生産物売払収入の竹木95万3,000円の増となっているところでございます。

次のページをお願いいたします。16款1項1目一般寄附金及び2目使途指定寄附金については特に申し上げることはございませんので、次のページをお願いいたします。

17款1項1目基金繰入金、本年度予算額6億7,874万8,000円、前年比5億2,417万2,000円となっているところでございます。1節、財政調整基金などについて概要説明のとおりでございますので、説明は省略させていただきたいと思います。

次のページをお願いいたします。18款です。1項1目繰越金5,000万円ですが、特に申し上げることはございません。

次のページ、63、64ページをお願いいたします。19款諸収入でございますが、全体で1億2,968万2,000円、前年比6,710万5,000円の増となっております。各目の予算読み上げは省略させていただきます。67、68ページを御覧いただきたいと思います。一番下段にございますゼロ・カーボンイノベーション導入支援事業負担金6,900万円が皆増となっているところでございます。

次のページをお願いいたします。20款町債ですが、全体で本年度予算額6億8,770万円、前年度比5億6,120万円の増となっております。この関係につきましては、1目の総務債で上から3段目、地域情報通信運営事業債1,770万円以降、その下3つの事業債が皆増でございます。

それから、4目の農林水産業債のほうでございますけれども、これにつきましても1節で3億3,000万円、皆増となっております。

それから、5目の商工債につきましても720万円の皆増となっているところでございます。

次のページをお願いいたします。6目土木債で2段目の河川改修事業債1,090万円の皆増、それからその下、町道側溝整備事業債5,810万円の皆増。

それから、7目の消防債でJ－A L E R T新型受信機更新事業債330万円の皆増。

それから、8目につきましては教育債でございますが、6,310万円、全て皆増となっております。

それから、9目につきましては特に申し上げることはございません。

まとめますと、過疎債で21件、5億4,160万円、辺地債で2件、3,200万円、脱炭素化推進事業債で1件、3,300万円、緊急浚渫推進事業債で1件、1,090万円、緊急防災・減災事業債で3件、4,550万円、緊急自然災害防止対策債で1件、2,100万円、臨時財政対策債で1件、373万円となっているところでございます。この関係につきましては、戻っていただきまして6ページの第3表、7ページまで続きますけれども、地方債に載せてございますので、後ほどお目通しをいただきたいと思います。

以上で一般会計歳入の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（小関和明君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、歳入、11ページから質疑を受けます。11ページ、12ページ、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 13ページ、14ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 15ページ、16ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 17ページ、18ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 19ページ、20ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 21ページ、22ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 23ページ、24ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

- 委員長（小関和明君） 25 ページ、26 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 27 ページ、28 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 29 ページ、30 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 31 ページ、32 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 33 ページ、34 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 35 ページ、36 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 37 ページ、38 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 39 ページ、40 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 41 ページ、42 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 43 ページ、44 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 45 ページ、46 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 47 ページ、48 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 49 ページ、50 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 51 ページ、52 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 53 ページ、54 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 55 ページ、56 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 57 ページ、58 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（小関和明君） 59 ページ、60 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 61 ページ、62 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 63 ページ、64 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 65 ページ、66 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 67 ページ、68 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 69 ページ、70 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 71 ページ、72 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 歳入全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 質疑なしと認めます。

これをもって一般会計の審査を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午後 1時53分

再開 午後 1時58分

○委員長（小関和明君） 休憩前に引き続き審査を再開します。

これから令和6年度各特別会計、事業会計予算の審査を行います。

議案第22号 令和6年度幌加内町国民健康保険特別会計予算の説明及び質疑を行います。

事項別明細書、歳出より説明を願います。

住民課長。

○住民課長（山本久稔君） それでは、国保会計歳出のほうからまいります。

○委員長（小関和明君） 着席の上でお願いします。

○住民課長（山本久稔君） 21 ページ、22 ページお願いいたします。歳出、21 ページ、1 款 1 項 1 目一般管理費、予算額 229 万 6,000 円、12 万 9,000 円の増であります。この目については、特に説明ありません。

次、2 目連合会負担金、予算額 286 万 4,000 円、110 万 7,000 円の減であります。18 節、連合会負担金、全額でございますが、国保の北海道クラウド運用保守経費負担金、これが 77 万 8,800 円の減、もう一つ、医療系システムの保険者業務端末機器更新負担金 58 万 3,000 円の減が主な要因でございます。

次、2項1目賦課徴収費、予算額9万9,000円、前年同額でございます。この目につきましては、次のページを含めまして説明特にございません。

次のページ、23ページお願いします。1款3項1目運営協議会費、予算額6万8,000円、前年同額でございます。この目も特に説明ありません。

次のページ、25ページお開きください。2款1項1目療養給付費、予算額8,255万9,000円、165万2,000円の減です。

次の2目療養費、予算額26万9,000円、前年同額です。

その下に行きまして、3目審査支払手数料、予算額23万2,000円、2万9,000円の増です。

2項に参ります。2項1目高額療養費、予算額1,032万3,000円、201万9,000円の減でございます。

これらにつきましては、令和3年から令和5年度の実績を基に算出したものでございます。

2項2目高額介護合算療養費、予算額1万円、9万円の減でございます。

その次に行きまして、3項1目移送費、予算額1万円、前年同額です。

この2つの目につきましても特に説明ございません。

次に参りまして、4項1目出産育児一時金、50万円の予算、前年同額です。18節、出産育児一時金、全額でございますが、1件分を計上してございます。

その下、2目審査支払手数料、予算額1,000円、前年同額でございます。特に説明ありません。

5項に参ります。次のページをお願いします。5項1目葬祭費、予算額6万円、6万円の減であります。18節、葬祭費、全額でございますが、2件分を計上してございます。

その下、傷病手当金については皆減でございます。

次のページをお願いします。29ページになります。3款1項1目国民健康保険事業費納付金、予算額6,510万9,000円、1,656万8,000円の増でございます。内訳としまして、18節になります。医療給付費分4,311万3,000円、前年比511万2,000円の増です。次、後期高齢者支援金等分1,452万2,000円、前年比755万3,000円の増です。一番下、介護納付金分747万4,000円、前年比390万3,000円の増となっております。これら納付金の増につきましては、道からの算定通知により予算の計上を行うものでございます。増額の主な要因としましては、概要説明のとおりでございますが、激変緩和措置が令和5年度をもって終了したところによるものです。

3款、以上です。

次のページをお願いします。31ページになります。4款1項1目特定健康診査等事業費、予算額106万9,000円、25万3,000円の減であります。この目については、特に説明はございません。

2 項 1 目保健衛生普及費、予算額 2 5 8 万円、2 6 万 8, 0 0 0 円の減でございます。まず、7 節報償費になりますが、特定健診継続受診記念品 5 万 5, 0 0 0 円です。1 1 0 人分を計上してございます。その下、健康優良家庭表彰記念品 7 万 5, 0 0 0 円ですが、これは 5 世帯を計上してございます。1 1 節、特にありません。1 2 節、がん検診業務委託料 8 7 万 3, 0 0 0 円、その下、肺炎球菌予防接種委託料 4 万円、1 8 節に行きまして、インフルエンザ予防接種補助金 6 4 万 6, 0 0 0 円、この 3 つにつきましては特別調整交付金の対象となるため、国保会計で予算措置をしているところでございます。令和 2 年度からのそれぞれの実績に基づき計上しております。1 8 節戻りまして、一番下、人間ドック受診助成金 8 0 万円です。令和 3 年度から令和 5 年度の実績に基づきまして 4 0 名分を計上しております。

4 款、以上です。

次のページをお願いします。3 3 ページになります。5 款 1 項 1 目基金積立金、予算額 1 万 2, 0 0 0 円、1, 0 0 0 円の減であります。特に説明ございません。

次のページをお願いします。3 5 ページになります。6 款 1 項 1 目利子、ここから次のページまでをお願いします。3 7 ページの 7 款 1 項 1 目と 2 項 1 目延滞金までについても説明特にございませぬ。

3 9 ページ、次のページをお願いします。8 款 1 項 1 目予備費、予算額 5 0 万円、前年同額であります。この目についても説明特にございませぬ。

以上で歳出の説明を終わります。

続いて歳入に参りますので、6 ページ、7 ページをお願いします。歳入、6 ページ、1 款 1 項 1 目国民健康保険税、予算額 5, 5 9 6 万 2, 0 0 0 円、前年対比 2, 1 6 7 万 9, 0 0 0 円の増であります。まず、1 節医療給付費分現年課税分で 3, 4 3 3 万 2, 0 0 0 円、前年比 9 6 0 万 1, 0 0 0 円の増でございます。次の 2 節後期高齢者支援金分現年課税分で 1, 4 1 7 万 4, 0 0 0 円、7 8 4 万 3, 0 0 0 円の増です。次の 3 節介護給付金分現年課税分で 7 3 2 万 5, 0 0 0 円、4 2 6 万円の増であります。現年課税分で総額で 5, 5 8 3 万 1, 0 0 0 円、前年比 2, 1 7 0 万 4, 0 0 0 円の増となっております。これらは、道より示された収納必要額によりそれぞれ予算計上しておりますが、増額の主な要因としましては、これも概要説明のとおり、歳出 3 款でも申し上げましたが、激変緩和措置が令和 5 年度をもって終了したことによるものでございます。次の 4 節から 6 節までにつきましては、説明特にございませぬ。

1 款、以上です。

次のページをお願いします。8 ページ、3 款になります。2 款飛んでおりますが、2 款につきましては国庫支出金でございます。令和 6 年度当初予算では国庫支出金予算計上しておりませんので、事項別明細書、歳入につきましては最後のページに表記されることになります。

それでは、3 款 1 項 1 目保険給付費等交付金、予算額 1 億 3 3 1 万 2, 0 0 0 円、3 8

7万5,000円の減であります。まず、1節普通交付金9,396万4,000円がありますが、歳出2款の療養給付費に対する財源として北海道から交付されるものであります。次、2節に参ります。特別交付金、保険者努力支援分78万6,000円ですが、レセプト点検の充実強化や特定健診、健康指導の受診など医療費の適正化に向けた取組状況を基に算出された北海道からの特別交付金であります。次の特別調整交付金分23万8,000円がありますが、災害、その他特別事情分となっておりまして、その下、道繰入金分801万6,000円がありますが、保険者努力支援分と同様に医療費の適正化等に向けた取組状況を基に算定されまして、北海道からの特別交付金となります。また、歳出1款の連合会負担金のうち、北海道クラウド負担分として道から特別交付金で交付されるものであります。一番下になります。特定健康診査等負担金30万8,000円がありますが、特定健診等に対する3分の2の負担金であります。

3款終わります。

次のページをお願いします。10ページになります。4款1項1目利子及び配当、予算額1万1,000円、1,000円の減であります。特に説明ありません。

4款終わります。

12ページ、次のページをお願いします。5款1項1目一般会計繰入金、予算額913万2,000円、298万2,000円の減であります。1節になりますが、一般会計繰入金の内訳としまして、まず保険基盤安定（軽減分）198万1,000円がありますが、これは低所得者に対する軽減対策分で、北海道が4分の3、一般会計で措置する分が4分の1となっております。次の保険基盤安定（支援分）167万5,000円があります。これは、中間所得者層を中心に保険料負担を軽減するもので、国が2分の1、道が4分の1の負担で、これも一般会計で受け入れて国保会計へ繰入れするものであります。次の未就学児均等割保険税7万8,000円がありますが、これは未就学児が属する世帯の均等割保険税の5割軽減分を一般会計で負担するものです。4つ目になります。財政安定化支援事業34万5,000円がありますが、これは交付税で措置される分で、これについても一般会計で受け入れております。出産育児一時金33万3,000円がありますが、これは1件分、50万円の3分の2を町が負担するということで予算計上となっております。短期人間ドック補助金80万円がありますが、町単費分であります。40名分を予算計上してまいります。事務費376万円あります。支出、総務費の一般管理費分124万2,000円、連合会負担金分161万2,000円、賦課徴収費分3万7,000円、運営協議会費分6万8,000円、保健事業の特定健診分12万8,000円、保健衛生普及費分67万3,000円の内訳となります。最後に単独事業16万円がありますが、一般会計において医療、福祉対策として医療費助成、乳幼児やひとり親、重度心身障害者の町単費分の事業であります。町で上乗せすることにより受給の増加につながり、国保に波及した負担分を一般会計から負担することになっております。

次行きます。2項1目基金繰入金、予算額9万9,000円、354万円の減でありま

す。歳出3款の一般被保険者医療給付費等を補填として充てるものでございます。

5款、以上です。

次のページをお願いします。14ページ、6款から、次のページをお願いします。16ページの7款3項1目第三者納付金まで、説明特にありません。

3項2目雑入であります。がん検診個人負担金5万1,000円であります。歳出4款のがん検診業務委託料の個人負担分をここで受けるものでございます。

7款、以上でございます。

次のページをお願いします。18ページになります。先ほど申し上げましたとおり、国庫支出金であります。6年度当初予算はゼロということでございますので、一番最後に表記となります。

以上で歳入の説明を終わります。

これにて国民健康保険特別会計の説明を終わります。ご審議のほどよろしく願いいたします。

○委員長（小関和明君） 説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。事項別明細書、歳出、21ページから質疑を受けます。国民健康保険特別会計歳出、21ページ、22ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 23ページ、24ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 25ページ、26ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 27ページ、28ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 29ページ、30ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 31ページ、32ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 33ページ、34ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 35ページ、36ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 37ページ、38ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 39ページ、40ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 続いて、事項別明細書、歳入、6ページから質疑を受けます。

国民健康保険特別会計歳入、6 ページ、7 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 8 ページ、9 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 10 ページ、11 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 12 ページ、13 ページについて質疑ありませんか。

5 番、中川委員。

○5 番(中川秀雄君) 今年の保険税が前年から比べると非常に高くなっております。反面、昨年までは急激な保険税の変動に対しては基金繰入れということで調整も取ってきたかと思うのですが、今年の場合保険税がかなり、道連合から請求される保険税が大幅にアップすることが考えられるのですけれども、逆に基金繰入金については前年実績を大きく、前年予算より大きく下回っているのですけれども、なぜそんなふうになってしまったのか、ちょっと理解に苦しむところあるのですが、ご説明お願いしたいと思います。

○委員長(小関和明君) 住民課長。

○住民課長(山本久稔君) 当初予算におきましては、例年そうなのですけれども、道のほうから示された金額、それを全て税なりに求めるということで、例年同様なのですけれども、そのように予算措置しております。12 ページの減額につきましては、歳出3 款、この事業費納付金の減によるものですので、住民負担を減らすという点での基金の繰入れでは当初予算ではそこは見ておりません。激変緩和措置、この終了に伴う税による負担、これについては、これも例年同様なのですけれども、6 月の議会定例会、このときに税率改正、例年行っているとおり、そのときに検討することになると思います。ご存じのとおり、今現在確定申告中ということもありますので、昨年の所得がまだ確定されていないところから、それを緩和措置の分を全部税とした場合に例えば所得割が減った場合、均等割等にどれくらい負担がかかるのか、これは数字出してみないと分かりませんので、その辺を最後基金で見えるのか見ないのかというのは、所得の確定、税率、北海道が求めている一律の税率も無視はできませんので、その辺をバランス取りながら6 月の定例会で提案したいというふうに考えてございます。

以上です。

○委員長(小関和明君) ほかにございませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 14 ページ、15 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 16 ページ、17 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 18 ページ、19 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 歳入歳出全般について質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) これをもって国民健康保険特別会計予算の審査を終わります。

次に、議案第23号 令和6年度幌加内町後期高齢者医療特別会計予算の説明及び質疑を行います。

事項別明細書、歳出から説明をお願いします。

住民課長。

○住民課長(山本久稔君) それでは、歳出のほうからまいります。15ページ、16ページをお開きください。歳出、15ページ、1款1項1目一般管理費、予算額19万2,000円、1万1,000円の増であります。

次の2項1目徴収費、予算額4万2,000円、前年同額でございます。

1項1目、2項1目、ともに説明特にございません。

次のページをお願いします。17ページになります。2款1項1目後期高齢者医療広域連合納付金、予算額3,307万4,000円、249万6,000円の増でございます。

18節、事務費負担金197万2,000円ではありますが、共通経費の市町村負担でございます。内訳としまして、市町村均等割が143万9,000円、高齢者人口割分が39万3,000円、人口割分が32万4,000円となっております。これらから令和4年度の精算額18万4,000円を引いたものでございます。その下の保険料等負担金3,110万2,000円であります。概要説明のとおり、前年比266万5,000円、8.5%の増であります。内訳としまして、歳入の被保険者からの保険料の特別徴収分1,515万9,000円、普通徴収分713万4,000円、滞納繰越分1,000円、それと保険基盤安定繰入れ分880万8,000円となっております。ともに広域連合からの通知の額でございます。

2款、以上です。

次のページをお願いします。3款1項1目後期高齢者健診事業費、予算額49万円、前年同額でございます。まず、12節、健康診査委託料29万円ではありますが、後期高齢者医療加入者の通常の健診委託料30名分と旭川がん検診センターで行っております送迎つきの健診委託料を2名分予算計上しております。18節に参りまして、人間ドック受診助成金20万円ではありますが、10名分を予算計上しております。

3款、以上です。

次のページをお願いします。4款1項1目保険料還付金、このページから、次のページ、23ページになります。5款1項1目予備費、ここまで説明特にございません。

歳出、以上で終わります。

続いて歳入に参りますので、6ページ、7ページをお願いします。歳入、6ページ、1款1項1目特別徴収保険料、予算額1,515万9,000円、172万2,000円の

増であります。現年度分で全額となっております。

次の2目普通徴収保険料713万5,000円の予算、81万1,000円の増であります。現年度分で全額であります。これらにつきましては、広域連合から示されました保険料の総額2,229万3,000円を令和5年度11月以降の特別徴収と普通徴収の区分割合でそれぞれ振り分けたものでございます。特別徴収で68%、普通徴収で32%となっているところであります。

1款、以上です。

次のページをお願いします。2款1項1目一般会計繰入金、予算額1,126万2,000円、2万6,000円の減であります。1節になりますが、まず事務費繰入金245万4,000円であります。内訳としまして、町の特別会計事務費として一般管理費19万2,000円に徴収費4万2,000円、合計で23万4,000円、2つ目としまして健診事業分として広域連合では受診者に1割の負担を求めているところでありますが、本町の場合従来から保健健診同様に受診者負担ゼロとすることから、被保険者の負担額相当分を措置しているもので、4万9,000円を計上しているところであります。3つ目としまして、人間ドック助成分として10名分を見込んでおります。あと、その他としまして広域連合分の事務費、いわゆる共通経費となりますが、これが197万2,000円の内訳となります。下の保険基盤安定繰入金880万8,000円ではありますが、これにつきましては低所得者等への減額賦課に対する繰入金で、北海道が4分の3、町の一般会計で措置する分が4分の1となっており、北海道の負担分については一般会計で受け入れた後、この特別会計へ繰入れするものであります。

2款、以上です。

次のページをお願いします。3款1項1目繰越金、予算額1,000円、この目特に説明ございません。

次のページをお願いします。12ページになります。4款1項1目延滞金から3項1目預金利子まで、説明特にありません。

4項1目後期高齢者医療広域連合受託事業収入、予算額24万1,000円、前年同額でございます。1節、健康診査受託料24万1,000円ではありますが、歳出の3款健康診査受託料30名分、これを9割で計上しているであります。

次に行きます。5項1目雑入、ここについては特に説明ございません。

これにて歳入の説明を終わります。

後期高齢者医療特別会計の予算は以上となります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（小関和明君） 説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。事項別明細書、歳出、15ページから質疑を受けます。15ページ、16ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 17 ページ、18 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 19 ページ、20 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 21 ページ、22 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 23 ページ、24 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 続いて、事項別明細書、歳入、6 ページから質疑を受けます。

後期高齢者医療特別会計歳入、6 ページ、7 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 8 ページ、9 ページについて質疑ありませんか。

1 番、中南委員。

○1 番（中南裕行君） お願いというか、一般会計繰入金に関しまして事務費繰入金の中に先ほど人間ドックの助成金等も含まれているということが言われました。先ほど国保の関係もそうなのですけれども、別建てで事務費、人間ドック助成金というふうになっているので、できれば書き方としては同じように書いていただければなと思うのですけれども、よろしくお願いいたします。

○委員長（小関和明君） 住民課長。

○住民課長（山本久稔君） できる限り対応したいと思います。

○委員長（小関和明君） ほかにございませんか。8 ページ、9 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 10 ページ、11 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 12 ページ、13 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 歳入歳出全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） これをもって後期高齢者医療特別会計予算の審査を終わります。
暫時休憩いたします。

休憩 午後 2 時 31 分

再開 午後 2 時 57 分

○委員長（小関和明君） 休憩前に引き続き審査を再開します。

議案第24号 令和6年度幌加内町介護保険特別会計予算の説明及び質疑を行います。
事項別明細書、歳出より説明をお願いします。

保健福祉課長。

着座のままで説明をお願いします。

○保健福祉課長（加藤誠一君） それでは、介護保険特別会計の説明をさせていただきます。失礼ですけれども、座って説明をさせていただきます。

事項別明細書23ページ、24ページをお開き願いたいと思います。1款1項1目一般管理費から、次のページをお願いいたします。2目認定調査費までは特に説明はありませんので、次のページをお開きください。

2款1項1目居宅サービス給付費、本年度予算額2,546万8,000円、前年対比436万8,000円の増であります。18節、居宅サービス給付費で同額であります。対象者を23名と見込み、予算計上したものであります。

次に、2目地域密着型サービス給付費、本年度予算額1億1,318万6,000円、前年対比288万6,000円の増であります。18節、地域密着型サービス給付費で同額であります。スマイルホームえんで13名、デイサービスで14名、テルケアで25名を見込み、予算計上したものであります。

次に、3目施設サービス給付費、本年度予算額2,150万7,000円、前年対比850万7,000円の増であります。18節、施設サービス給付費で同額であります。利用者を7名と見込み、予算計上したものであります。

次の4目福祉用具購入費及び5目住宅改修費につきましては、前年同額でありますので、特に説明はございません。

次に、6目居宅サービス計画給付費、本年度予算額388万7,000円、前年対比21万3,000円の減であります。18節、居宅サービス計画給付費で同額であります。対象者を36名と見込み、予算計上したものであります。

次に、7目審査支払手数料、本年度予算額17万7,000円、前年対比1万4,000円の増であります。11節、審査支払手数料で同額であります。月250件の12か月分を見込み、予算計上したものであります。

次に、2項1目高額サービス費、本年度予算額393万7,000円、前年対比43万7,000円の増であります。18節、高額サービス費で同額であります。介護度の変更及び対象者の増加を見込み、予算計上したものであります。

次に、2目高額医療合算サービス費、本年度予算額20万円、前年対比10万円の減であります。18節、高額医療合算サービス費で同額であります。4名から5名分を見込み、予算計上したものであります。

次に、3項1目特定入所者サービス費、本年度予算額1,508万2,000円、前年対比28万2,000円の増であります。18節、特定入所者サービス費で同額であります。施設分で335万8,000円、地域密着分で1,096万4,000円、短期入

所分で76万円として予算計上したものであります。

次のページをお願いいたします。3款1項1目財政安定化基金拠出金、これにつきましては科目存置でありますので、特に説明はございません。

次のページをお願いいたします。4款1項1目介護予防・生活支援サービス事業費、本年度予算額936万3,000円、前年対比30万5,000円の減であります。2節給料から10節需用費までは、特に説明はありません。12節委託料、通所型サービス業務委託料333万6,000円ではありますが、1回の参加者を20名と見込み、月4回、12か月分の予算を計上したものであります。次の訪問型サービス業務委託料426万3,000円ではありますが、現行ベースで月26万5,000円の12か月分として予算計上したものであります。次の運動指導士派遣業務委託料127万8,000円ではありますが、通所サービスのために札幌の豊生会より理学療法士、言語聴覚士をお招きし、専門的な知見からご指導をいただくため、経費を計上しているところでございます。その他この目については、特に説明はありません。

次に、一般介護予防事業費、本年度予算額75万1,000円、前年対比1万1,000円の増であります。この目では、65歳以上の高齢者を対象としたおたっしゅ健診、あたまの健康教室、健脚クラブ、口腔機能向上訓練などの介護予防事業に関わる予算を計上しております。その他この目についての説明は、特にありません。

次に、2項1目包括的支援事業費、本年度予算額642万6,000円、前年対比4万3,000円の増であります。2節給料につきましては、特に説明はありません。12節、生活支援体制整備事業活動業務委託料240万円ではありますが、地域の支え合い体制づくりによる生活支援を行う協議体への活動業務委託料として予算計上したものであります。

次のページをお願いいたします。2目任意事業費及び3項1目の審査支払手数料につきましては、特に説明はありません。

次のページをお願いいたします。5款1項1目基金積立金、このページから6款諸支出金、その次のページの7款公債費、さらに次のページの8款予備費につきましては、特に説明はありません。

以上で歳出の説明を終わります。

次に、歳入の説明をいたしますので、6ページ、7ページをお開きください。1款1項1目第1号被保険者保険料、本年度予算額3,113万7,000円、前年対比274万2,000円の増であります。1節現年度分、第1号被保険者保険料で同額ではありますが、これは令和5年度に策定いたしました第9期幌加内町高齢者福祉・介護保険事業計画の介護保険料の基準額と人口推計を基に被保険者529名、前年対比35名の減と見込み、予算計上したところであります。

次のページをお願いいたします。2款1項1目介護給付費負担金、本年度予算額3,555万6,000円、前年対比279万9,000円の増であります。1節現年度分、介護給付費負担金で3,555万5,000円ではありますが、保険給付費の施設分2,48

6万5,000円の15%、その他分1億5,914万4,000円の20%で計上したところであります。

次に、2項1目調整交付金、本年度予算額1,800万9,000円、前年対比232万6,000円の増であります。1節現年度分、調整交付金で同額であります。保険給付費の総額1億8,400万9,000円の9.79%で計上したところでございます。

次に、2目地域支援事業交付金、本年度予算額457万3,000円、前年対比4万4,000円の減であります。1節現年度分、地域支援事業交付金で同額であります。介護予防・生活支援事業費936万3,000円の20%、一般介護予防事業費75万1,000円の20%、包括的支援事業費642万6,000円の38.5%、任意事業費20万円の38.5%、審査支払手数料1万円の20%で計上したところであります。

次に、4目保険者機能強化推進交付金、本年度予算額20万1,000円、前年対比3万8,000円の減であります。1節現年度分、保険者機能強化推進交付金で同額であります。高齢者の自立支援、重度化予防に関する取組に対し、国の評価指標により算出される交付金であります。令和5年度の決定額にて予算計上したところであります。

次に、5目保険者努力支援交付金、本年度予算額28万6,000円、前年対比2,000円の増であります。1節現年度分、保険者努力支援交付金で28万6,000円あります。介護予防や健康づくりに資する取組に対し、国の評価指標により算出される交付金であり、令和5年度の決定額にて計上したところであります。

次のページをお願いいたします。3款1項1目介護給付費交付金、本年度予算額4,967万9,000円、前年対比436万5,000円の増であります。1節現年度分、介護給付費交付金で4,967万8,000円あります。歳出、保険給付費の総額1億8,400万9,000円の27%で計上しております。

次に、2目地域支援事業交付金、本年度予算額252万8,000円、前年対比8万2,000円の減であります。1節現年度分、地域支援事業交付金で同額あります。介護予防・生活支援事業費936万3,000円の27%で予算計上したところでございます。

次のページをお願いいたします。4款1項1目介護給付費負担金、本年度予算額2,424万1,000円、前年対比245万2,000円の増であります。1節現年度分、介護給付費負担金で2,424万円あります。保険給付費の施設分2,486万5,000円の17.5%、その他分1億5,914万4,000円の12.5%で予算計上したところでございます。

次に、2項1目地域支援事業交付金、本年度予算額253万9,000円、前年対比2万9,000円の減であります。1節現年度分、地域支援事業交付金で同額あります。介護予防・生活支援事業費936万3,000円の12.5%、一般介護予防事業費75万1,000円の12.5%、包括的支援事業費642万6,000円の19.25%、任意事業費20万円の19.25%、審査支払手数料1万円の12.5%で予算計上したところであります。

次のページをお願いいたします。５款１項１目利子及び配当につきましては、特に説明はありません。

次のページをお願いいたします。６款１項１目一般会計繰入金、本年度予算額３，０２９万４，０００円、前年対比１７７万１，０００円の増であります。１節一般会計繰入金、介護給付費繰入金で２，３００万１，０００円ですが、保険給付費の総額１億８，４００万９，０００円の１２．５％で計上したところでございます。次の事務費繰入金、これにつきましては歳出１款の総務費の総額で計上したところでございます。次の地域支援事業繰入金２５３万９，０００円ですが、道費と同じ割合で算出したものであります。次の低所得者保険料軽減事業２２１万１，０００円ですが、国２分の１、道４分の１、町４分の１の負担分で計上したものであります。

次に、２項１目基金繰入金、本年度予算額３３５万８，０００円、前年対比２４万１，０００円の減であります。１節基金繰入金、介護給付費準備基金繰入金で同額ですが、会計全体の所要額から特定財源を差し引いた不足分を基金取崩しをして繰入れするために予算計上したものであります。

次のページをお願いいたします。７款１項１目繰越金、これにつきましては特に説明はありません。

次のページをお願いいたします。８款１項１目第１号被保険者延滞金から２項１目預金利子まで、特に説明はありません。

次に、３項１目雑入、本年度予算額１０１万１，０００円、前年対比１万６，０００円の増であります。１節雑入、利用者負担で１０１万円ですが、通所、訪問の予防事業、その他あたまの健康教室などの参加利用料を計上したところでございます。

以上で歳入の説明を終わります。

次に、３ページ、４ページをお開きください。事項別明細書の総括であります。歳入歳出ともに２億３４１万８，０００円とし、収支のバランスを取っております。

以上で介護保険特別会計の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。○委員長（小関和明君） 説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。事項別明細書、歳出、２３ページから質疑を受けます。介護保険特別会計歳出、２３ページ、２４ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） ２５ページ、２６ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） ２７ページ、２８ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） ２９ページ、３０ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） ３１ページ、３２ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 33ページ、34ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 35ページ、36ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 37ページ、38ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 39ページ、40ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 41ページ、42ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 次に、事項別明細書、歳入、6ページから質疑を受けます。介護保険特別会計歳入、6ページ、7ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 8ページ、9ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 10ページ、11ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 12ページ、13ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 14ページ、15ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 16ページ、17ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 18ページ、19ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 20ページ、21ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) 歳入歳出全般について質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(小関和明君) これをもって介護保険特別会計予算の審査を終わります。
暫時休憩します。

休憩 午後 3時18分

再開 午後 3時20分

○委員長（小関和明君） 休憩を閉じて審査を続けます。

議案第25号 令和6年度幌加内町奨学資金特別会計予算の説明及び質疑を行います。
事項別明細書、歳出より説明をお願いします。

教育次長。

○教育次長（内山 渉君） 令和6年度幌加内町奨学資金特別会計予算についてご説明させていただきます。

○委員長（小関和明君） 着席の上、説明をお願いします。

○教育次長（内山 渉君） 着座で説明させていただきます。

事項別明細書、歳出、18ページ、19ページ目お願いいたします。歳出、1款1項1目奨学資金、本年度420万円、前年比較36万円の増であります。20節貸付金420万円の内訳ですが、継続1名、新規7名、合計8名分の予算となっております。また、平成25年度から入学支度金についても貸し付けており、申込み多数の場合には補正により対応いたしますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

次のページをお願いいたします。2款1項1目基金積立金、本年度、前年同額の1万1,000円でございます。24節積立金ですが、寄附金を原資として積み立てるものであります。

以上で歳出の説明を終わります。

次に、歳入の説明を行いますので、7ページ、8ページ目お願いいたします。7ページ、8ページ目です。歳入、1款1項1目一般会計繰入金、本年度、前年同額の1,000円でございます。一般会計繰入金1,000円ですが、科目存置として計上しております。

次に、2項1目基金繰入金、本年度274万9,000円、前年比較36万円の増であります。1節基金繰入金274万9,000円ですが、貸付金と返還金との差に不足が生じる場合、基金から繰入れし、歳入歳出のバランスを取っているものでございます。

次のページをお願いいたします。2款1項1目返還金、本年度、前年同額の144万円でございます。1節返還金144万円ですが、6名分としており、内訳としましては大学2名、専門学校2名、高校2名、以上の6名分となっているところでございます。

次のページをお願いいたします。3款1項1目寄付金、本年度、前年同額の1万円でございます。この目については、特に説明はありません。

次のページをお願いいたします。4款1項1目基金利子、本年度、前年同額の1,000円です。基金利子1,000円ですが、基金積立金の利息として収入するため、計上しております。

次のページをお願いいたします。5款1項1目繰越金、本年度、前年同額の1万円です。この目については、特に説明はございません。

以上で歳入の説明を終わります。

次に、事項別明細書、総括、4ページ、5ページ目お願いいたします。4ページ目、5ページ目です。事項別明細書、総括です。歳入歳出ともに421万1,000円とし、歳

入歳出のバランスを取っているものでございます。

なお、3 ページに第2 表、債務負担行為を掲載しておりますので、後ほどお目通し願います。

以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（小関和明君） 説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。事項別明細書、歳出、1 8 ページから質疑を受けます。奨学資金特別会計歳出、1 8 ページ、1 9 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 2 0 ページ、2 1 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 続いて、事項別明細書、歳入、7 ページから質疑を受けます。奨学資金特別会計歳入、7 ページ、8 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 9 ページ、1 0 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 1 1 ページ、1 2 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 1 3 ページ、1 4 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 1 5 ページ、1 6 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 歳入歳出全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） これをもって奨学資金特別会計予算の審査を終わります。

◎延会の議決

○委員長（小関和明君） 委員の皆様にお諮りします。

本日の委員会をこの程度にとどめ、延会したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（小関和明君） 異議なしと認めます。

したがって、本日はこれで延会することに決定しました。

◎延会の宣告

○委員長（小関和明君） これで本日の委員会を閉じます。

延会 午後 3 時 2 6 分